

科目区分	専門分野Ⅱ			科目番号	1101	曜日時間	不定期
授業科目	精神看護学概論						
単位数	1 単位	時間	30 時間	開講時期	1 年次後期	授業形態	講義・演習
担当教員							
授業目的	1. 機能障害の1つであり、対象特性別である精神看護学の目的と役割を学ぶ。 2. 精神の健康と保持・増進に向けた看護を理解する。 3. 精神疾患を持つ人の人権と安全を守るための法・制度を理解する。						
中核	精神看護に必要な主要概念						
授業目標	1. 精神機能障害に対する生活調整のための援助の目的と役割を理解できる。 2. あらゆるライフステージのこころの発達が理解できる。 3. 機能障害の原因でもある疾患や生活の危機状況や人間関係との関連を理解できる。 4. こころの動きと生活の影響を考察できる。 5. 精神保健福祉活動と法制度を理解し、その人に必要な援助を考える。 6. 地域精神保健の傾向を理解し、地域の取り組みを考える。						
授業の内容と方法	回	授業内容	授業方法	時間	担当	備考	
	15	1. 精神看護とは 2. 精神（こころ）のとらえ方 1) 脳の構造と認知機能 2) 精神（こころ）の構造と働き ・精神力動理論、自我の防衛機制 3. 精神（こころ）の発達に関する主要な考え方 1) 発達理論 4. 危機（クライシス） 1) 危機の概念 ・危機理論、危機モデル 2) 危機介入 3) 危機と予防 4) ストレスと対処 ・ストレスコーピング、セルフマネジメント 5. 環境と精神（こころ）の健康 1) 家族と精神 2) 暮らしの場（学校、職場・仕事、地域における生活） 6. 現代社会と精神（こころ）の健康 1) 現代社会の特徴 2) 現代社会における精神保健の主な問題 3) 自分たちの住む地域の問題 7. 精神保健医療福祉の歴史と法制度 1) 精神医療の歴史 2) 患者の権利擁護（アドボカシー） 2) 精神保健及び精神障害に関する法律 3) 精神保健医療福祉に関連する法制度 8. まとめ・評価	講義 グループワーク	30		パフォーマンス課題	
終了後課題	リフレクションノート、パフォーマンス課題						
評価計画方法	提出物（20%）、筆記試験（80%）						
テキスト参考図書	テキスト 武井麻子他著：精神看護学①精神看護学の基礎，医学書院 武井麻子他著：精神看護学②精神看護の展開，医学書院 参考図書 渡邊博幸他著：精神看護学①精神看護学概論精神保健，メヂカルフレンド社 厚生労働統計協会編著：国民衛生の動向，厚生労働統計協会						
実務歴有							
講義への反映							
備考	準備：リフレクション用のノート、ポートフォリオ用のクリアファイル						